

学期	単元	ジャンル・教材	内容等
1学期	1 深まる学びへ	詩「わたしを束ねないで」 小説「握手」 漢文「学びて時に之を習ふ」 漢字「熟語の読み方」	詩を読み深める。創作する。 登場人物の人物像を読み取る。 「論語」を読み、孔子の考え方を読み取る。 熟語の読み方を理解する。
	2 視野を広げて	論説「作られた『物語』を超えて」 文法「すいかは幾つ必要？」 「説得力のある構成を考えよう」	文章の構成や論理の展開を評価する。 聞き手の心に訴えるスピーチをする。
	3 言葉とともに	俳句「俳句の可能性」「俳句を味わう」 言葉「和語・漢語・外来語」 書写「硬筆・視写など」	俳句の特徴を理解し、創作する。 言葉を使いこなす。 文字を丁寧に書いたり、写したりする。
2学期	4 状況の中で	詩「挨拶」原爆の写真によせて 小説「故郷」 言葉「慣用句・ことわざ・故事成語」 「聞き上手になろう」	表現の効果を評価し、考えを深める。 小説を批判的に読み、人間の姿について考える。 慣用句・ことわざ・故事成語について理解する。 相手や場面に応じた言葉遣いを理解し、適切に使う。
	5 自らの考えを	論説「人工知能との未来」 「人間と人工知能と創造性」 「多角的に分析して書こう」	文章の要旨を捉える。 文章を批判的に読み、自分の意見をもつ。 説得力のある批評文を書く。
	6 いにしえの心を受け継ぐ	古典 「和歌の世界」 古文 「君待つと一万葉・古今・新古今」 書写 「書き初め」	和歌の世界に親しみ、鑑賞文を書く。 古人の心情や情景を読み取る。
3学期	6 いにしえの心を受け継ぐ	古文 「夏草」―「おくのほそ道から」	歴史的背景を踏まえ、作者のものの見方や感じ方を読み取る。
	7 価値を生み出す	論説「誰かの代わりに」 読書「本は世界への扉」 漢字「漢字のまとめ」	筆者の考え方を捉え、自分の意見をもつ。 『エルサルバドルの少女』『紛争地の看護婦』
	8 未来へ向かって	随筆「温かいスープ」 詩「初恋」 「三年間の歩みを振り返ろう」	作者のメッセージを捉え、考えを深める。 リズムを味わいながら音読する。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	社会生活において必要な国語について、その特質を理解し適切に用いることができる。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	話し合い活動等の学習活動において積極的に参加し、他の意見を取り入れて学習を深めている。言葉の価値や意味について理解しようとし言語感覚を豊かにしながら言葉を適切に用いようとしている。
評価方法	ワーク 定期考査 漢字テスト等の小テスト など	ワーク ノート 発表・感想文など 定期考査 小テスト など	提出物 (内容等を理解し、工夫して取り組んでいるか) また、それらをわかりやすく表現しようとしているか。 授業態度・発言など

学期	単元	章	内容等
1学期	【歴史】日本の近代化と国際社会	第5章 日本の近代化と国際社会	明治維新と立憲国家への歩み 激動する東アジアと日清・日露戦争 近代産業と文化の発展
	【歴史】二度の世界大戦と日本	第6章 二度の世界大戦と日本	第一次世界大戦と民族独立の動き 大正デモクラシー 恐慌から戦争へ 第二次世界大戦と日本の敗戦
2学期	【歴史】現代の日本と世界	第7章 現代の日本と世界	日本の民主化と冷戦 世界の多極化と日本 冷戦の終結とこれからの日本
	【公民】現代社会	第1章 現代社会と文化	現代社会の特色 私たちの生活と文化
		第2章 現代社会をとらえる枠組み	現代社会をとらえる枠組み
	【公民】政治	第1章 日本国憲法	民主主義と日本国憲法 基本的人権の尊重 法の支配を支えるしくみ
		第2章 民主主義	民主主義と私たち 国の政治のしくみ 地方自治と私たち
	【公民】経済	第1章 市場経済	私たちの生活と経済 消費者と経済 企業と経済 これからの日本経済
3学期	【公民】経済	第2章 財政	財政
	【公民】国際	第1章 国際社会	紛争のない世界へ 貧困解消と環境保全
		第2章 課題の探求	課題の探求

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べ、まとめている。	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとするとともに、我が国の国土や歴史に対する愛情をもち、その平和と繁栄を図り、他国や他国の文化を尊重している。
評価方法	定期考査 授業中の行動観察 など	定期考査 提出課題の出来栄 授業中の行動観察 など	定期考査前後の取組 授業内でおこなう小テストへの取組 提出課題の出来栄 授業中の行動観察 など

学期	単元	章	内容等
1学期	8章 集団全体の傾向を推測しよう[標本調査]	1節 標本調査	1 標本調査 2 標本調査の利用
	1章 文字式を使って説明しよう[多項式]	1節 多項式の計算 2節 因数分解 3節 式の計算の利用	1 多項式と単項式の乗除 2 多項式の乗法 3 乗法公式 1 因数分解 2 公式を利用する因数分解 1 式の計算の利用
	2章 数の世界をさらにひろげ	1節 平方根 2節 根号をふくむ式の計算 3節 平方根の利用	1 平方根 1 根号をふくむ式の乗除 2 根号をふくむ式の加減 3 根号をふくむ式のいろいろな計算 1 平方根の利用
	3章 方程式を利用して問題を解決しよう[2次方程式]	1節 2次方程式とその解き方 2節 2次方程式の利用	1 2次方程式とその解 2 平方根の考えを使った解き方 3 2次方程式の解の公式 4 因数分解を使った解き方 5 いろいろな2次方程式 1 2次方程式の利用
	4章 関数の世界をひろげよう[$y = ax^2$]	1節 関数 $y = ax^2$ 2節 関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方 3節 いろいろな関数の利用	1 関数 $y = ax^2$ 1 関数 $y = ax^2$ のグラフ 2 関数 $y = ax^2$ の値の変化 1 関数 $y = ax^2$ の利用 2 いろいろな関数
2学期	5章 形に着目して図形の性質を調べよう[相似な図形]	1節 相似な図形 2節 平行線と比 3節 相似な図形の面積と体積	1 相似な図形 2 三角形の相似条件 3 相似の利用 1 三角形と比 2 平行線と比 1 相似な図形の相似比と面積比 2 相似な立体の表面積の比や体積比
	6章 円の性質を見つけて証明しよう[円]	1節 円周角の定理 2節 円周角の定理の利用	1 円周角の定理 2 円周角の定理の逆 1 円周角の定理の利用
	7章 三平方の定理を活用しよう[三平方の定理]	1節 三平方の定理 2節 三平方の定理の利用	1 三平方の定理 2 三平方の定理の逆 1 三平方の定理の利用 2 いろいろな問題
3学期	三年間の復習と発展的学習		

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。
評価方法	定期考査 各種テスト 提出課題の内容 など	定期考査 各種テスト 提出課題の内容 など	定期考査の取組 各種テストの取組 提出課題の内容 など

<理科A>

学期	単元	章	内容等
1学期	ガイダンス 単元1：運動とエネルギー	1章 力の合成と分解 1. 力の合成 2. 力の分解 2章 水中の物体に加わる力 1. 浮力 2. 水圧 3章 物体の運動 1. 運動の表し方 2. 力と運動 3. 作用と反作用 4章 仕事とエネルギー 1. 仕事 2. エネルギー 3. 力学的エネルギーの保存 4. エネルギーとその移り変わり 5. エネルギーの保存 6. 熱エネルギーとその利用	理科室のきまり等を確認する。 物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギー、様々なエネルギーとその変換の事を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 運動とエネルギー、様々なエネルギーとその変換について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合い、合成や分解、物体の運動、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返る。 運動とエネルギー、様々なエネルギーとその変換に関する事象・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。
	単元2：生命のつながり	1章 生物の成長とふえ方 1. 生物の成長と細胞 2. 生物の子孫の残し方 2章 遺伝の規則性と遺伝子 1. 遺伝の規則性 2. 遺伝子 3章 生物の種類と多様性と進化 1. 生物の連続性 2. 進化の証拠 3. 生物の進化と環境	生命の連続性に関する事象・現象の特徴に着目しながら、生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の多様性と進化の事を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 生命の連続性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方、遺伝現象、生物の種類と多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返る。 生命の連続性に関する事象・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようになる。
2学期	単元3：自然界のつながり	1章 生物どうしのつながり 1. 生物の食べる・食べられるの関係 2. 生物どうしのつり合い 2章 自然界を循環する物質 1. 微生物による物質の分解 2. 物質の循環	身近な自然環境を調べる観察、実験などを行い、科学的に考察して、自然界のつり合いについて理解する。 自然界のつり合いに関する事象・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようになる。
	単元4：化学変化とイオン	1章 水溶液とイオン 1. 電流が流れる水溶液 2. 原子とイオン 2章 化学変化と電池 1. イオンへのなりやすさ 2. 電池とイオン 3. いろいろな電池 3章 酸・アルカリとイオン 1. 酸・アルカリ 2. 中和と塩	化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、水溶液とイオンおよび化学変化と電池の事を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返る。 化学変化とイオンに関する事象・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的にみることができるようになる。
3学期	単元6：地球の明るい未来のために	1章 自然環境と人間 1. 自然環境の変化 2. 自然環境の保全 3. 地域の自然災害 2章 科学技術と人間 1. エネルギーの利用 2. エネルギー利用の課題 3. 放射線の性質 4. いろいろな物質の利用 5. 暮らしを支える科学技術 終章 これからの私たちの暮らし 1. 持続可能な社会にする方法 2. 未来へつながる	日常生活や社会と関連付けながら、生物と環境、エネルギーと物質および自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断する。また、日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、見通しをもって観察、実験を行い、その結果を分析して解釈するとともに、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断する。 自然と人間、科学技術と人間に関する事象・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようになる。

<理科B>

学期	単元	章	内容等
通年	継続観察 単元5：地球と宇宙	天体観測を続けてみよう 1章 天体の動き 1. 太陽の1日の動き 2. 星の1日の動き 3. 天体の1年の動き 2章 月と惑星の運動 1. 地球の運動と季節の変化 2. 月の運動と見え方 3. 惑星の運動と見え方 3章 宇宙の中の地球 1. 太陽のすがた 2. 太陽系のすがた 3. 生命の星 地球 4. 銀河系と宇宙の広がり	天文現象や季節特有の天体を観測する。 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星の事を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 地球と宇宙について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返る。 地球と宇宙に関する事象・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようになる。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	自然の事象・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事象・現象から問題を見だし、見通しをもって観察・実験などを行い、結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事象・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価方法	・授業のようす（学びあい活動、発表、発言などの内容） ・観察・実験に取り組むようす（準備・片付け含む） ・提出物の内容（ワークシート、ノート、振り返りシート） ・テスト（定期考査、小テスト、実技テスト） など	・授業のようす（学びあい活動、発表、発言などの内容） ・観察・実験に取り組むようす（準備・片付け含む） ・提出物の内容（ワークシート、ノート、振り返りシート） ・テスト（定期考査、小テスト、実技テスト） など	・授業のようす（学びあい活動、発表、発言などの内容） ・観察・実験に取り組むようす（準備・片付け含む） ・提出物の内容（ワークシート、ノート、振り返りシート） など

学期	題 材 名	教 材 名	指 導 内 容
1 学期	豊かな合唱に取り組む	合唱コンクール課題曲	各声部の練習、合唱
	日本の歌のよさや美しさを感じとる	花、花の街、早春賦	歌唱、歌詞の意味、音楽用語、曲想、作詞者、作曲者
	西洋音楽史	耳でたどる音楽史	鑑賞、音楽の歴史（古代～ルネサンス）
	創作	My Melody	八長調の音階を使った旋律づくり
2 学期	音楽の特徴から情景を想像しよう	ブルタバ	鑑賞（情景、オーケストラ、曲の背景、作曲者）
	西洋音楽史	耳でたどる音楽史	鑑賞、音楽の歴史（バロック～現代）
	豊かな合唱に取り組む	合唱コンクール課題曲・自由曲	各声部の練習、合唱
3 学期	卒業式に向けて	卒業式歌	歌唱

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ歌唱器楽、創作で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じたこととの関わりについて考え、どのように表すかについて想いや意図をもったり音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価方法	授業・ワークシート 実技テスト 定期考査 など	授業・ワークシート 定期考査 など	授業・ワークシート など

学期	単元	章	内容等
1 学期	オリエンテーション		絵や彫刻、デザインや工芸、鑑賞で学ぶこと
	絵画、デザイン、鑑賞	想像の世界を表す 風景が語るもの 錯視の効果を生かして ルネサンス、人間の発見 ポスターで伝える	透視図法で風景を描く トリックアートについて ポスター制作
2 学期	絵画、彫刻、デザイン、工芸、鑑賞	型から生まれる形 織る、編む、組む 生活に生きる伝統工芸 伝統と創造	様々な素材を使った京うちわ制作
	鑑賞	物語を伝える絵巻物の世界 金の表現、墨の表現 琳派のデザイン性 浮世絵、庶民の楽しみ 美術がつなぐ世界と日本	日本美術、世界の美術、作品鑑賞
3 学期	デザイン、工芸、鑑賞	パッケージで魅力を伝える 私たちの社会と美術 未来に向かって	タンブラー制作 展示発表会に向けて 美術を通して学んだこと

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表そうとしている。	自然の造形や美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めようとしている。	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養おうとしている。
評価方法	作品 アイディアスケッチ 授業での制作、取組の様子など 定期考査	アイディアスケッチ 作品 授業での制作、取組の様子など 定期考査	取組の姿勢、授業での様子 アイディアスケッチ 作品

学期	単元	内容	詳細
1学期	体づくり運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動	
	陸上競技	短距離走 ハードル走 リレー	スタート、スタートダッシュ、中間疾走、フィニッシュ アプローチ、ハードリング、インターバル スタート、バトンタッチ
	球技（ネット型）	バレーボール	様々なパス 様々な場所からのスパイク 戦術を意識したゲーム
1学期 & 2学期	水泳	四泳法	クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ
2学期	球技（ゴール型）	サッカー	パス、ドリブル シュート ゲーム 戦術を意識したゲーム
	器械運動	マット運動	ほん転技群 接転技群 演技構成と演技
	球技（ゴール型）	バスケットボール	パス/ドリブル シュート 戦術を意識したゲーム
3学期	陸上競技	長距離走	走法や呼吸法 1000m/1500m走 様々なトレーニング
	球技（ゴール型）	ハンドボール	パス/キャッチ/ドリブル ポストプレーからの様々な戦術 戦術を意識したゲーム
	球技（ベースボール型）	ソフトボール	キャッチングとスローイング バッティング 実践的な守備、組織的な守備 ゲーム
年間	保健分野	健康な生活と病気の予防③	
	体育分野	健康と環境 文化としてのスポーツ	
他	身体測定・新体力テスト 運動会関係		

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	〔体育分野〕 運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性に理解するとともに、基本的な技能を身に付けようとしている。 〔保健分野〕 個人生活における健康安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けようとしている。	〔体育分野〕 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。 〔保健分野〕 健康についての自他の課題を発見し、より良い解決に向けて思考し、判断するとともに他者に伝えようとしている。	〔体育分野〕 運動における競争や協働の経験を通して公正に取り組み、互いに協力し、自己の役割を果たし、一人ひとりの違いを認めようとしている。健康・安全に留意し、生涯にわたって運動に親しむための準備がある。 〔保健分野〕 生涯を通じて心身の健康の保持増進をめざし明るく豊かな生活を送ろうとしている。
評価 方法	〔体育分野〕 定期考査 実技テスト ゲームや練習での様子 学習カードなど 〔保健分野〕 定期考査 Jamboardなど	〔体育分野〕 定期考査 実技テスト ゲームや練習での様子 単元末課題など 〔保健分野〕 定期考査 Jamboardなど	〔体育分野〕 運動に取り組む姿勢、態度 実技テストへの取組 学習カード 単元末課題など 〔保健分野〕 授業観察 Jamboardなど

学期	単元	章	内容等
1 学期	ガイダンス	3年生の授業内容	技術ガイダンス
	情報の技術	情報の技術の原理・法則 情報のしくみ（肖像権・著作権）	安全に利用するための情報モラルと 情報セキュリティ 情報技術の工夫の読み取り
	材料と加工の技術（金属）	ものづくりの工夫と進め方 金属作品の製作①	金属の特徴 材料の比較 加工法・接合 金属加工実習①
2 学期	材料と加工の技術（金属）	ものづくりの工夫と進め方 金属作品の製作②	作品の仕上げ 切削・研磨のしかた ものづくりの未来を考える 金属加工実習②
		計測・制御のプログラミングによる 問題解決	計測・制御システムとは 問題の発見・課題の設定 計測・制御システムの構想 計測・制御プログラムの制作 問題解決の評価、改善・修正
3 学期	情報の技術	社会の発展と情報の技術	情報の技術の最適化 これからの情報の技術

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	生活や社会で利用されている技術について理解していると共に、それらに関わる技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	より良い生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。
評価 方法	作品の完成度 作品の難易度 定期考査	学習プリント 作品の構想・アイデア レポート 定期考査	発言・授業の様子 学習プリントの記述 レポート（情報）の記述

学期	題材	章	内容等
1学期	消費生活・環境	私たちの消費生活 消費者の権利と責任	<ul style="list-style-type: none"> 消費者の権利、責任 消費者としての責任ある行動 環境に及ぼす影響 消費生活が社会に与える影響
	家族・家庭生活 衣食住	幼児の生活と家族 調理と食文化	<ul style="list-style-type: none"> 補修の方法（まつり縫い） 幼児の遊びと発達のかかわり 幼児のおもちゃ作り
<ul style="list-style-type: none"> 調理の基礎 野菜の調理 汁物の調理 			
2学期			
3学期	衣食住の生活	調理と食文化	<ul style="list-style-type: none"> 地域の食文化

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費生活や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価 方法	提出物（プリント、ワーク、課題等） 製作品 定期考査 など	提出物（プリント、ワーク、課題等） 製作品 など	提出物の内容（プリント、ワーク、課題等） 製作記録 授業に取り組む姿勢など

学期	単元	章	内容等
1学期	Unit 0	Three Interesting Facts about Languages	受け身
	Unit 1	Sports for Everyone	現在完了形
	Unit 2	Haiku in English	現在完了形 現在完了進行形
	Unit3	Animals on the Red List	It is…(for+(人など))+to の文法 want+(人など)+to の文法
	Let's Read1	A Mother's Lullaby	既習事項の総復習
2学期	Unit 4	Be Prepared and Work Together	間接疑問文 現在分詞、過去分詞
	Unit 5	A Legacy for Peace	関係代名詞
	Unit 6	Beyond Borders	仮定法
3学期	Let's Read2 Let's Read3	Power Your Future A Graduation Gift	既習事項の総復習

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、言語の4領域において実際のコミュニケーションのツールとして活用できる技術を身に付けている。 	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価 方法	提出物（英作文等） 定期考査 単語、文法テスト スピーチ・プレゼンテーション スピーキングテスト・音読テスト など	提出物（英作文等） 定期考査 単語、文法テスト スピーチ・プレゼンテーション スピーキングテスト・音読テスト など	提出物（英作文等内容） 単語、文法テストへの取組 スピーチ・プレゼンテーションへの取組 英会話・音読テストへの取組 など